

1. 受験申込書の作成方法

1-1. 受験申込書の作成手順

(1)以下の「記入例」等をよくお読みいただき、必要事項を記入してください。

※受験申込書は試験実施要領に同封されています。受験申込書は協会ホームページからダウンロードも可能です。

(2)記入に際しては、黒のボールペンを使用してください。（「消せるボールペン」は使用不可）

(3)受験申込書の所定箇所に記入、押印ください。

(4)個人申込の方は受験申込書の「A 払込受付証明書貼付欄」に「A 払込受付証明書」原本を必ず全面のり付けしてください。

(5)団体申込の方は、受験手数料の振込を団体責任者が受験申込者全員分を一括して振込しますので、「A 払込受付証明書」の貼付の必要はありません。

※受験申込書の記入時に使用する文字はJIS規格（第1水準、第2水準）で定められた文字を使用してください。JISで定められた文字以外を使用された場合、システム対応のためJIS規格準拠のものに改めさせていただきますので予めご了承願います。

1-2. 希望試験地の選択

(1)希望試験地欄は、該当する番号に1地域のみ○を付けてください。

希望試験地欄に○がない場合や、複数に○を付けた場合には、当協会にて試験地を決定させていただきます。

(2)試験会場は協会にて指定して受験票に記載しお知らせします。試験会場の選択及び変更はできません。

(3)受験申込者が多数の場合は、ご希望の試験地で受験できない場合がありますので予めご了承ください。

(4)受験申込後の転居等を伴う希望試験地の変更については18ページをご参照ください。

なお、試験会場の変更（試験地の変更を除く）は一切できませんので予めご了承願います。

〈例〉

●試験地東京「A試験会場」から試験地東京「B試験会場」への変更 ⇒ 不可

●試験地東京から試験地大阪への変更 ⇒ 可

但し変更後（試験地大阪）の試験会場は指定できません